

第12回 訪問リハビリテーション 実務者研修会

日時：2022年2月20日 (日)

12:30-17:20

場所：オンライン (Zoom)

参加費：2,000円

申し込み：2022年2月6日 (日) 〆切

申し込みは右記QRコードから



◆
【実務者研修会の位置づけと
訪問リハビリステーションの実践報告】

研修運営委員 三上亮 川勝修就

講演1

◆
【「何か違う」が「これが違う」へ変わる！
分かりやすいフィジカルアセスメント】

コールメディカルクリニック広島 伊達修 先生(Dr)

講演2

◆
【重度障害者の可能性を広げる
効果的なICT活用のために】

国立病院機構北海道医療センター 田中栄一 先生(OT)

講演3

◆
【日常生活用具、補装具の申請方法について】

コールメディカルクリニック広島 山田亜紀子 先生(ST)

講演4

講演1

【実務者研修会の位置づけと 訪問リハビリステーションの実践報告】

- ・訪問リハ財団と本研修会の意図について
- ・訪問リハビリステーションの現状を知る

研修運営委員 三上亮 川勝修就

講演2

【「何か違う」が「これが違う」へ変わる！ 分かりやすいフィジカルアセスメント】

- ・はじめまして。訪問診療やっています。
- ・訪問診療と多職種連携
- ・フィジカルアセスメントからつながってみよう
- ・フィジカルアセスメント 基本のおさらい
- ・フィジカルアセスメント 訪問先でどう使う？
- ・まとめ

コールメディカルクリニック広島 伊達修先生(Dr)

講演3

【重度障害者の可能性を広げる 効果的なICT活用のために】

- ・身近なモノのアクセシビリティ活用術
- ・工夫を創る、評価の視点とは？
- ・自分の自分で作る障害当事者の3Dプリンタ活用は？
- ・フラットな世界をつくるeスポーツを始めるために！
- ・はたらくを創るICT活用

国立病院機構北海道医療センター 田中栄一 先生(OT)

講演4

【日常生活用具、補装具の申請方法について】

- ・日常生活用具・補装具の違い、各々の申請方法
- ・重度障害者用意思伝達装置の申請のポイント
- ・コミュニケーション機器、PC周辺機器の種類、申請のポイント
- ・その他、申請に関する注意点

コールメディカルクリニック広島 山田亜紀子 先生(ST)